

## 第一 調査の目的

熱地用と考へらるゝ「フィリピン」製乾電池類の構造性能を調査し以て、單用乾電池研究資料たらしむるにあり。

## 第二 判決

(1) 本押収乾電池及乾電池材料は履歴不十分なる為不明なる点あるも大体に於て電氣容量等の一般性能は本邦品と同程度なり。然れども其の耐熱性に於ては材料の換評及之が製作處理に於て相當の注意を拂はれざるを以て熱地に於ける實用性大なるものゝ如し。

(2) 耐熱性として顧慮せられある特徴は材料としては吸熱吸濕による膨張性大なる塩化「アンモン」の量を減じ補助剤たる塩化亜鉛の量を增加せる又絶縁耐濕剤として高温「ワール」類製品を使用したる点封口剤としては高級樹脂を使用したる点にして其他一般材料も優良品を使用しあり。

又製作処理法としては電解液の填充は糊式を廢して耐熱性良好なる纖維式を採用し藥品処理せる木屑を外周に填充して外熱の急進を防ぎ素電池個々の絶縁防濕を完全にする等細部に互り注意しあり。

### 第三 調査成績

#### (一) 試料の種別

本調査に供したる試料の内乾電池は本年三月「マニラ」所在の伊比利經營會社 Manila Cordage Coの製作にかゝる小型乾電池にして次の三種なり。

1. 微光燈用 (燈火用)
2. C-4型 (無線電源用)
3. C-2149型 (無線電源用)

尚上記電池名は製造會社(或は製造國)にて附したるものに非ず我國に於ける上記名稱の規格品と同型同大同用途なるにより入手当局者(野戰兵器廠)の附したる名稱にして外函に捺印しありたり。